

センターレポート

平成14年度設備投資実施状況は3年ぶりに上昇

今年度設備投資を計画している企業は対前年計画比で10.4ポイントの増

—設備投資動向調査—

2003.3月調査

【調査概要】

対象 県内中小企業1000社
 回答 回答企業数412社
 調査時期 平成15年3月
 調査方法 郵送によるアンケート調査

●平成14年度の設備投資実施状況 ～平成14年度設備投資を実施した企業 59.2%～

平成14年度に設備投資を実施した企業は、前年度に比べ4.8ポイント増の59.2%と、3年ぶりに上昇したが、依然として50%台にとどまった。(図-1)

また、「予定はあったが取りやめた」「予定があったが繰り延べた」企業が14社あった。

<業種別>

業種別にみると、製造業が前年度に比べ6.7ポイント増の61.8%、非製造業が5.0ポイント増の57.0%と、いずれも増加。前年度調査で、大幅な減少が見られた製造業で回復傾向が見られた。

◆製造業の実施率の推移 (%)

平成12年度：66.8

平成13年度：55.1

平成14年度：61.8

<業種別実施率>

製造業の中で実施率60%以上の業種は、「精密機器 (85.7%)」「その他製造 (75.9%)」「輸送用機械 (73.3%)」「繊維・衣服 (63.1%)」「食料品 (63.0%)」となった。

また、「一般機械 (53.3%)」「精密機械 (85.7%)」「輸送用機械 (73.3%)」は、前年度に比べ10ポイント以上の増となったが、「食料品 (63.0%)」は前年度に比べ7.4ポイント減となった。

非製造業の中では「サービス業・その他」が64.2%でトップだが、前年度に比べ2.5ポイントの減となった。「建設業」「卸売業」「小売業」は50%台だが、いずれも前年度に比べポイント増となった。中でも「卸売業」は、前年度に比べ16.2ポイントの増となった。

製造業の中で実施率40%以下の業種は、「木材・木製品・家具 (37.5%)」「電気機器 (37.5%)」となった。中でも「電気機器」は、前年度に比べ15.4ポイントの減となった。(図-2)

<資本金別>

資本金別では、1000万円以上の企業で62.3%、5000万円以上の企業で75.3%と、前年度の実施率より上昇した。しかし、個人企業20.0%及び500万円未満企業が33.3%と、前年度調査と同様、低い実施率となった。

中でも個人企業の実施率は前年より18.5ポイントの大幅減となった。(図-3)

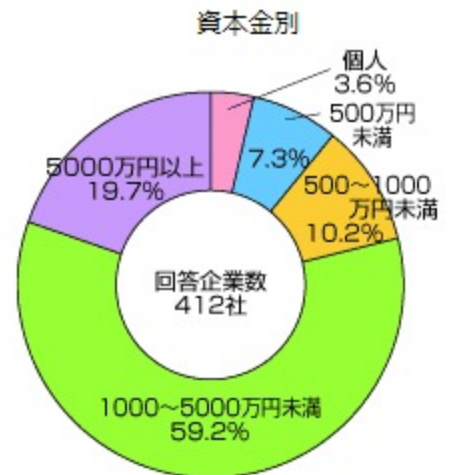
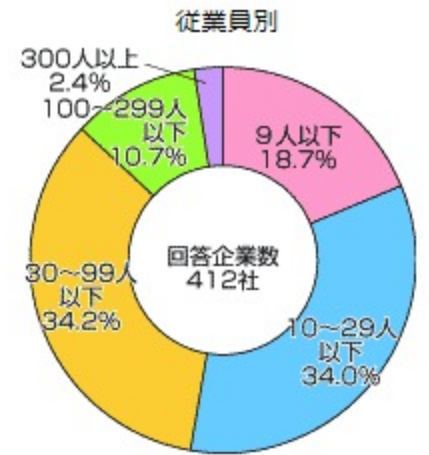
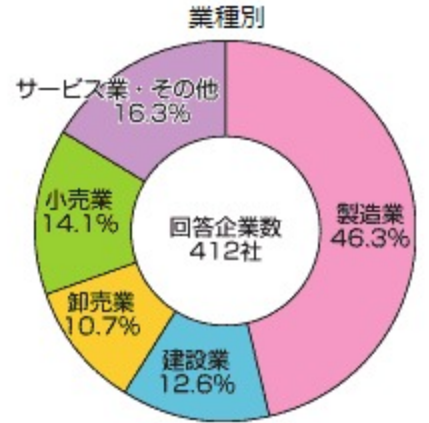


図-1 設備投資実施状況推移



図-2 設備投資実績及び計画 (業種別)

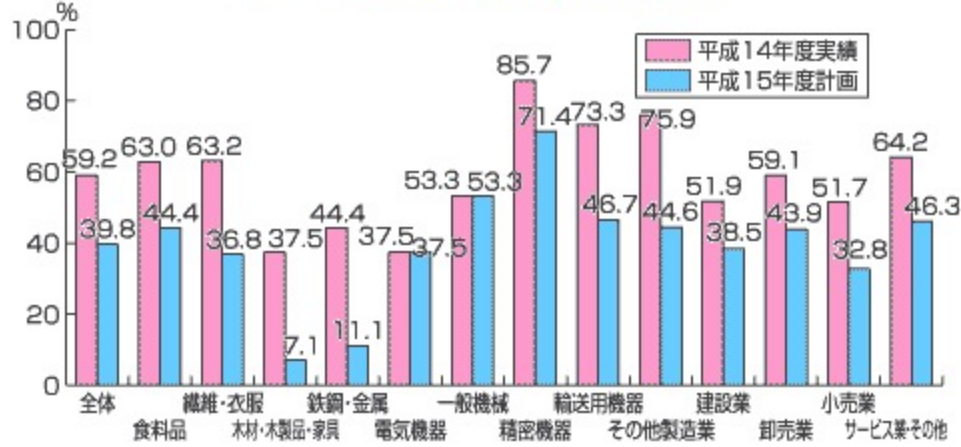


図-3 設備投資実績予備計画

